

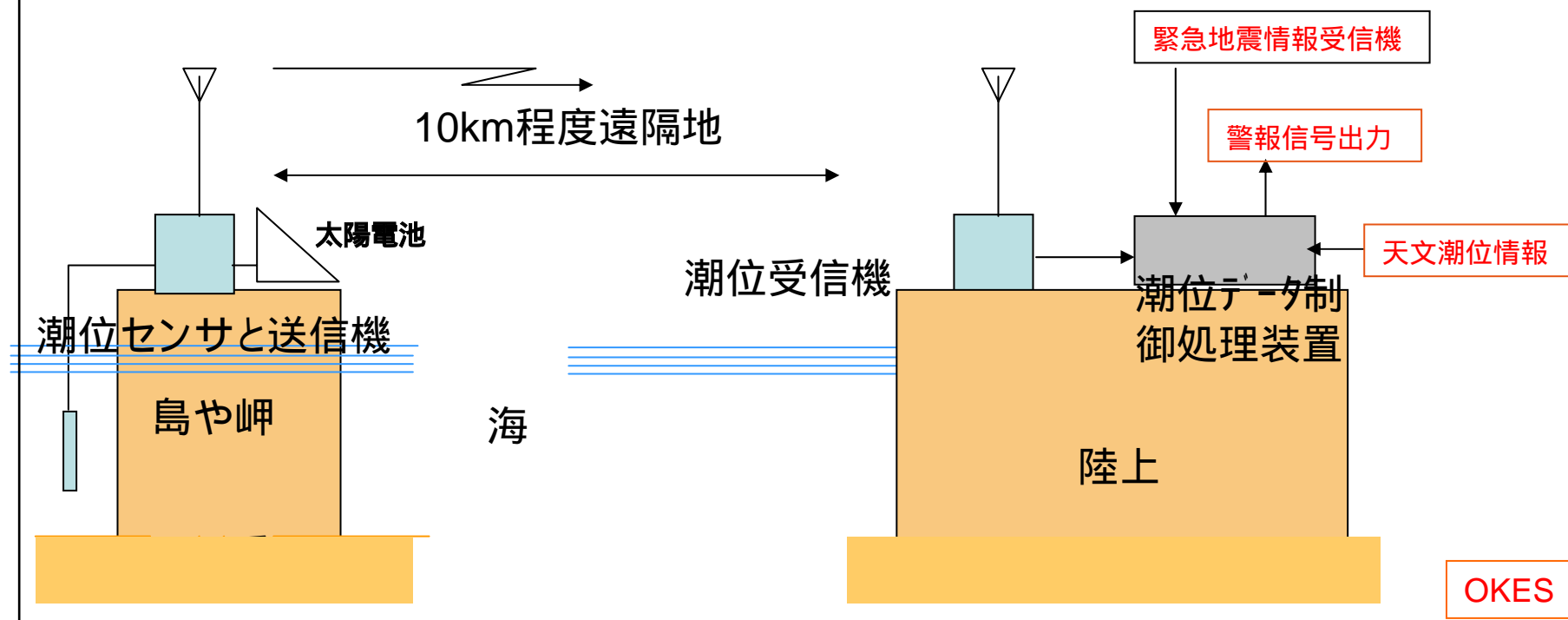
潮位の変化による自動津波警報発生システム

通常潮位と津波の識別手段

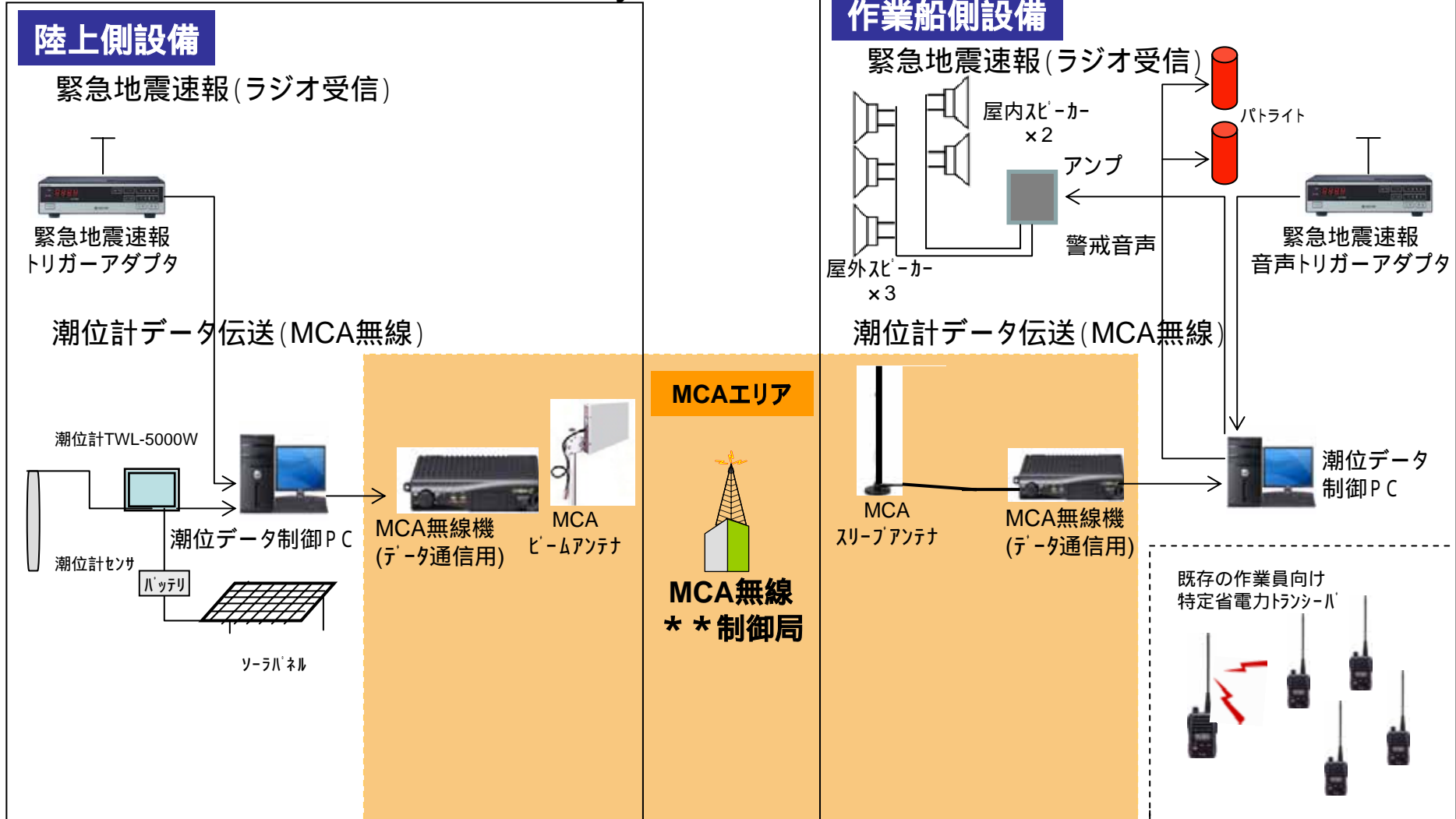
津波は地震発生に伴って起きる

地震発生後異常潮位を天文潮位と比較して識別可能

潮位センサを遠隔地に設置、MCA又は簡易無線で伝送(10km前後)



作業船用地震警報・潮位計MCAデータ伝送System



緊急地震速報システム (陸上側) 緊急地震速報が発表されたとき、アダプターより潮位データ制御PCにトリガー信号を出し、設定回数の潮位計測を開始させMCA無線機を介して、作業船にデータを伝送させる。**(作業船側)** 同様にアダプターより潮位制御PCに音声発生用のトリガー信号を出し、制御PCより警報音声を5ヶ所のホーン型スピーカより警戒音声を出力させる。

潮位計データ伝送: 平常時は潮位計データは、1回 / 毎時に潮位データPCに送られMCA無線機を介して、作業船にデータを伝送。緊急地震速報が入電すると自動的に1回 / 毎分の潮位データを伝送する。作業船側の制御PCで異常潮位の自動解析を行い設定範囲を超えた場合、警戒音声及びパトライトで周囲に周知させる。

OKES